

令和3年度 宮城県一迫商業高等学校 「志教育」年間指導計画

「○」特にあてはまる「○」あてはまる

各教科指導目標	3つの視点	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	かかわる	もとめる	はたす	
	国語	○	○	○	地理歴史	○	○	公民	○	○	数学	○	○	理科	○	○	
	話す・聞く・書く・読む能力を向上させ、伝え合う力を高める。 思考力や創造力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。	我が国の歴史、世界各国の文化・風土を尊重しながら、異文化理解を深める。 地元の特色を生かした地域の活性化に貢献する資質を養う。	現代の社会や人間の生き方について学び、他者を尊重し、主体的に社会に貢献しようとする公的資質を養う。	数学的活動を通して、論理的に思考させ表現できるようにし、数学の学び方を身につける。 商業科目との連携を深め、実用力を身につける。	科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接な関わりを探究し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。												
各教科指導目標	保健体育	○	○	○	音楽	○	○	英語	○	○	家庭	○	○	国数英	○	○	
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたる健康の保持増進のため、青春期の運動習慣や保健のための生活習慣を実践し、活力ある生活を育む態度を育てる。	一人ひとりの感性を高め、音楽を愛好する心情と豊かな情操を養う。 生涯にわたり、音楽を生活の中に取り入れ、心豊かな人間性の育成を図る。	外国の文化に対する関心を深めるとともに、考え方を適切に伝えるコミュニケーション能力を養う。 販売や接客対応の語学力を身につける。	自律した生活中に必要な知識と技術を取得させる。 社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、男女が協力して生活を創造する態度を育てる。	週末課題により、基礎学力の定着を図る。 漢字検定や英語検定に積極的に挑戦することで情報処理能力や商業英語の知識と技術を高める。												
	商業	○	○	○	ビジネスに関する分野についての知識と技術を習得させ、流通に関する活動に適切に対応するための能力と態度を育てる。 情報処理に関する分野についての知識と技術を習得させ、情報処理に関する活動に適切に対応するための能力と態度を育てる。 体験的・実践的な学習や問題解決的な学習によって、職業適性や将来設計について考える機会とし、主体的な職業選択能力や職業観・勤労観を育成する。資格取得を通して知識・技術の定着を図り、活用能力の向上と社会にとって有用な人材を育成する。 地域産業と連携し、現場での実践を通して、地域産業の担い手となる将来有能な人材の育成を目指す。また、起業することや企業経営の難しさについても学び、社会的責任を担う職業人として、倫理観を醸成し、社会の信頼を得てビジネスに取り組む人材を育成する。												
学年共通			かかわる	もとめる	はたす	各学年指導目標											
指導内容	① あいさつの励行	○	○	○	1年	○ 基本的生活習慣の確立及び他者とのましましい人間関係を構築する。 ○ 興味検査や社会人講話により職業観を育成する。 ○ ティアラシステム発表会や1年生の進路講話により、勤労観を育成する。	○ 基本的生活習慣の確立及び他者とのましましい人間関係を構築する。 ○ 興味検査や社会人講話により職業観を育成する。 ○ ティアラシステム発表会や1年生の進路講話により、勤労観を育成する。	6月	1	○	○	○	○	○	○	○	○
	② 正装としての制服着こなしの徹底	○	○	○	2年	○ 学習と部活動の両立及び資格取得への努力を向上させる。 ○ インターンシップを通して職業を探求し、適性について考えを深める。 ○ マナー講習、各種講話・講演及びインターンシップ発表会を通して社会人・職業人としての資質を身につける。	○ 学習と部活動の両立及び資格取得への努力を向上させる。 ○ インターンシップを通して職業を探求し、適性について考えを深める。 ○ マナー講習、各種講話・講演及びインターンシップ発表会を通して社会人・職業人としての資質を身につける。	7月	2	○	○	○	○	○	○	○	○
	③ 清掃活動の徹底	○	○	○	3年	○ 半年間の企業実習、起業家研究、販売実習により職業観・勤労観を確立し進路を決定する。 ○ ビジネスや情報処理の知識技術を習得し、取得した資格と自分の適性を生かし進路・就職を決定する。 ○ 就職・進学先でも意識を高く持つて生活・行動できるよう、心構えの啓蒙や情報の提供を行う。	○ 半年間の企業実習、起業家研究、販売実習により職業観・勤労観を確立し進路を決定する。 ○ ビジネスや情報処理の知識技術を習得し、取得した資格と自分の適性を生かし進路・就職を決定する。 ○ 就職・進学先でも意識を高く持つて生活・行動できるよう、心構えの啓蒙や情報の提供を行う。	9月	1	○	○	○	○	○	○	○	○
	④ 意欲的な課外学習習慣の確立	○	○	○													
	⑤ 進路意識の喚起	○	○	○													
	⑥ 部活動や学校行事への積極的参加	○	○	○													
指導内容			ねらい			指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もとめる	はたす						
1年	進路ガイダンス①	3年間の進路指導計画の説明による意識の定着を図る。			特別活動	6月	1	○	○	○	○						
	拡大社会人講話(1・2年合同)	社会で活躍している方々の話を聞くことにより、進路選択の一助とする。			学年行事	7月	2	○	○	○	○						
	進路ガイダンス②	職業の種類・職種・学校などを説明し、将来の目標を見つめる。			学校行事	9月	1	○	○	○	○						
	進路講話	今年度の進路状況の説明により、進路意識の向上を図る。			特別活動	12月	1	○	○	○	○						
	インターンシップ校内発表会	2年生のインターンシップ発表を興味のあるグループに参加し職業観を育成する。			学年行事	12月	1	○	○	○	○						
	デュアルシステム学習発表会	先輩達の実習から職業観・勤労観を育成する。			学校行事	1月	1	○	○	○	○						
	進路講話	進路が内定した先輩から成功のポイントを探る。			学年行事	2月	1	○	○	○	○						
	進路ガイダンス③	今年度の進路状況の説明や、次年度へ向けての進路に対する説明を行うことにより、進路に対する意識の向上を図る。			特別活動	3月	1	○	○	○	○						
	インターンシップオリエンテーション	インターンシップのねらいや流れを説明し、将来の目標へ結びつけることをねらうとする。			総合学習	6月	1	○	○	○	○						
	職業探求	仕事とは何か、人はなぜ働くのか、応対マナー等、職業について考える。			総合学習	6月	1	○	○	○	○						
2年	来客への対応と職場のマナー	仕事をする上で必要とされるマナーについて学び、社会人としての心得を身につける。			総合学習	6月	1	○	○	○	○						
	R-CAP適性検査	各自の職業の適性を把握することにより、よりよい職業の選択を促す			総合学習	6月	1	○	○	○	○						
	拡大社会人講話(1・2年合同)	社会で活躍している方々の話を聞くことにより、進路選択の一助とする			学年行事	7月	2	○	○	○	○						
	インターンシップ直前ガイダンス	実習にむけての直前ガイダンスを行うことにより、インターンシップの心構えを再確認する。			総合学習	8月	1	○	○	○	○						
	インターンシップ	実習を通して、勤労観や職業観を育成し、将来の進路選択の一助とする。			総合学習	9月	1	○	○	○	○						
	講評会	お世話になった企業へ、お礼状を作成、また、レポートにより実習を振り返る。			総合学習	9月	1	○	○	○	○						
	理想の求人票作成	「働くということは」を聞き、実習体験を深める。			総合学習	11月	1	○	○	○	○						
	デュアルシステム学習発表会準備	職業探求をまとめる。			総合学習	11月	1	○	○	○	○						
	進路講話	今後の対策に生かすため、3年生の村内定状況を知る。			総合学習	12月	3	○	○	○	○						
	インターンシップ校内発表会	1年生に対し行い、2年生一人ひとり全員がプレゼンテーション能力の向上を図る。			学年行事	12月	1	○	○	○	○						
3年	デュアルシステム学習発表会	インターンシップの振り返り及び代表者のパフォーマンス能力の向上を図る。			学校行事	1月	3	○	○	○	○						
	進路講話	進路が内定した先輩から成功のポイントを自覚する。			学年行事	2月	1	○	○	○	○						
	年間のまとめ・自己評価	1年間の総合学習を通じて、自己を評価し、今後どの様な進路へ進んでいくかを考える。			総合学習	3月	1	○	○	○	○						
	就職・進学ガイダンス	3年生へ向けての、進路に関する説明を行い、進路意識の向上を図る。			特別活動	3月	1	○	○	○	○						
	進路ガイダンス	進路目標へ向けての流れの説明により、具体的な動きを説明する。			特別活動	5月	1	○	○	○	○						
	長期企業実習「企業実習」	地域産業と連携し、現場実習を行い、職業についての知識や技能を習得するとともに、職業観や勤労観を醸成する。			選択科目3単位	4～1月	105	○	○	○	○						
	長期企業実習「販売実習」	「販売実習」によって、店舗設置・仕入れ、販売計画・経理・マーケティング、接客により流通の実際を学ぶ。「起業家研究」によって、商品開発までの調査、製造、包装を学び販売する充実感を味わう。			課題研究3単位	4～1月	105	○	○	○	○						
	職業・学校選択	職業・学校選択にあたっての説明会を開き、進路選択の一助とする。			特別活動	6月	1	○	○	○	○						
	第1回校内模擬面接	面接での出入りの指導を中心とし、スムーズにできるようにする。			学年行事	6・7月	1	○	○	○	○						
	集団模擬面接	他の生徒と練習することにより、集団面接の方法、答え方などを学習する。			学年行事	6月	1	○	○	○	○						
3年	履歴書志望動機	志望動機の書き方を学び、企業から見てよりよい履歴書を作成する。			特別活動	6月	1	○	○	○	○						
	現在の企業情報	進路希望に合わせた今後の計画を立てる。			特別活動	6月	1	○	○	○	○						
	分野別説明会	就職・進学と分野別に分かれ、最終的な進路選択の確認をすることをねらいとする。			学年行事	6～7月	1	○	○	○	○						
	第2回校内模擬面接	進路希望先の特色を面接で表現できるようにする。			学年行事	7月	1	○	○	○	○						
	就職・進学対策講座	夏季休業中の2週間に亘り筆記試験強化を図る。			学年行事	8月	1	○	○	○	○						
	第3回模擬面接・就職模擬試験	築館ローラーカーによる面接と社会人としての心構えの講話及び外部講師による模擬面接会、模擬試験を通して進路希望達成の力をつける。			学年行事	9月	1	○	○	○	○						
	出願に当たって、就職・進学出陣式	試験直前の確認と試験に向けて意気込む。			学年行事	9月	1	○	○	○	○						
	各種企業面接会、ジョブフェア	関東方面、仙台、古川、ハローワークの面接会やジョブフェアに参加しチャレンジ精神を養い内定を目指す。			進路未内定者	10～12月	各2	○	○	○	○						
	社会人になるにあたり	社会人として卒業後の心構えを養う。			学年行事	1月	1	○	○	○	○						
	進路講話	進路が決定した3年生から在校生へアドバイスをし、後輩育成の一環を担う。			学年行事	2月	1	○	○	○	○						
	高校生入社準備セミナー	入社時の心構え、社会人のトランブル、早期離職の回避などのセミナーを行うことにより、社会人の一步を良くスタートできることをねらいとする。			学年行事	2月	4	○	○	○	○						

合計時数 258

共通 個別